



洪水ハザードマップ

14 染和田地区

この「ハザードマップ」は、住民の皆様がお住いの地域が、河川の氾濫などにより浸水するおそれがある場合に、素早く安全に避難していただけるように作成したものです。地図面から自宅付近の浸水状況や避難所等を確認し、「マイ・タイムライン」をつくってみましょう。

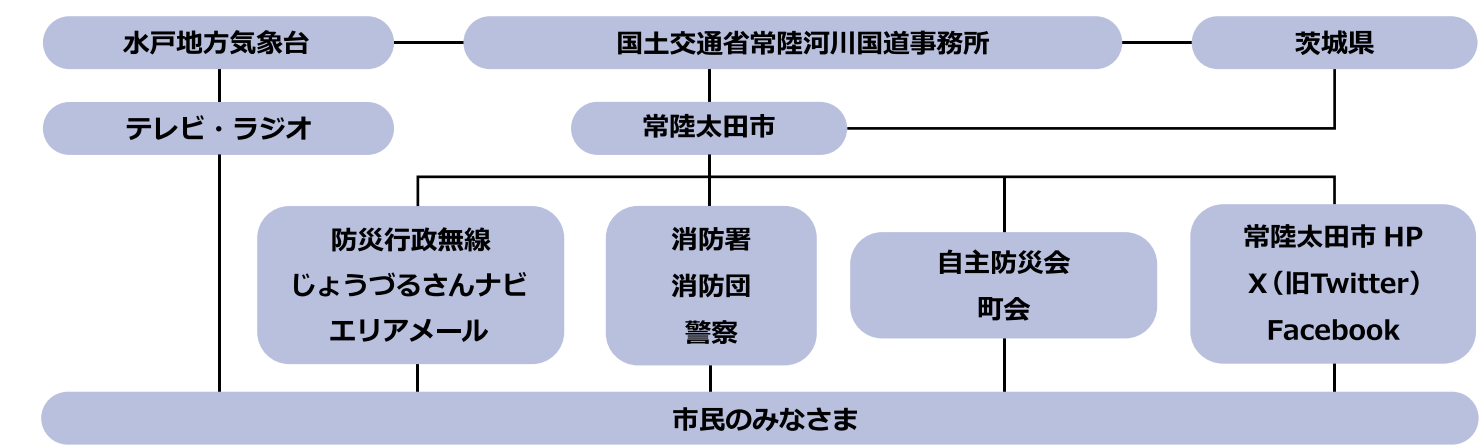
この地図は、想定される災害規模の降雨により、河川が氾濫した場合の浸水の深さ状況や堤防の決壊による氾濫流により家屋の倒壊のおそれがある区域等を計算により予測したものです。実際の降雨の状況や河川の氾濫によらない内水の影響により、この地図では浸水が想定されていない地域においても浸水が発生したり、想定された水深と異なる浸水が起こる可能性もありますのでご注意ください。



お問合わせ先：「常陸太田市 防災対策課」 TEL:0294-72-3111 (代表) FAX:0294-72-3002
〒313-8611 茨城県常陸太田市金井町 3690 URL:https://www.city.hitachiotaki.ibaraki.jp/ Email:info@city.hitachiotaki.ibaraki.jp

洪水予報等、避難指示等の伝達方法

気象情報・洪水予報・避難に関する情報などは、次のような経路で市民のみなさまに伝達されます。



〇行政機関・ライフライン管理機関の連絡先

機関名	所在地	電話番号	機関名	電話番号
常陸太田市役所	金井町 3690	72-3111	常陸太田市上下水道部	72-3111
太田警察署	馬場町 1223	73-0110	東京電力	0120-995-007
常陸太田市消防本部	山下町 1693	73-0119	N T T 東日本	113 または 0120-444-113

家族や親族の連絡先を記入しておきましょう

お名前	電話番号	学校・職場など	お名前	電話番号	学校・職場など

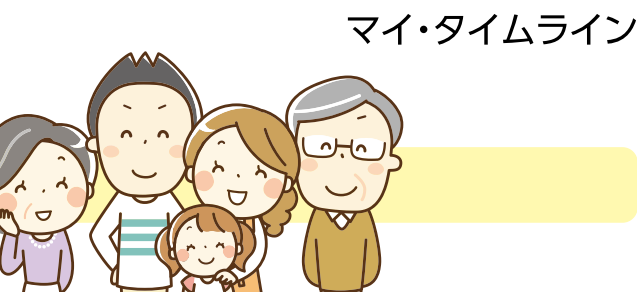
火事・救急
119番

警察
110番

災害用伝言ダイヤル
171番

マイ・タイムラインを作ろう(保存版)

災害から身を守るためには、状況を判断しながら適切に避難することが重要です。災害時の個人の防災行動計画(スケジュール表)であるマイ・タイムラインを事前に作っておくと、いざというときの避難に役立ちます。実際にこのページに記入して、家族それぞれが取るべき行動を共有しておきましょう。



●自宅の危険性 ▶ハザードマップで確認

自宅の場所は
・浸水想定区域にある ☐ はい ☐ いいえ
「はい」の場合 浸水深は _____ m 浸水継続時間は _____ 時間
・立退き避難区域にある ☐ はい ☐ いいえ
・土砂災害警戒区域 、土砂災害特別警戒区域 にある ☐ はい ☐ いいえ

●避難場所 ☐ 指定避難場所 ☐ 親戚・知人宅 ☐ その他 (_____) (市が開設する避難場所は、災害の規模・種類によって変わります。複数の避難場所を検討してください)

・避難場所名等 _____

・避難場所までの時間 _____ (車 ・ 徒歩)

●避難開始のタイミング (例) 高齢者等避難開始 ●どこに避難するか家族や親戚に伝える

・連絡先の電話番号 _____

●持ち物 (例)

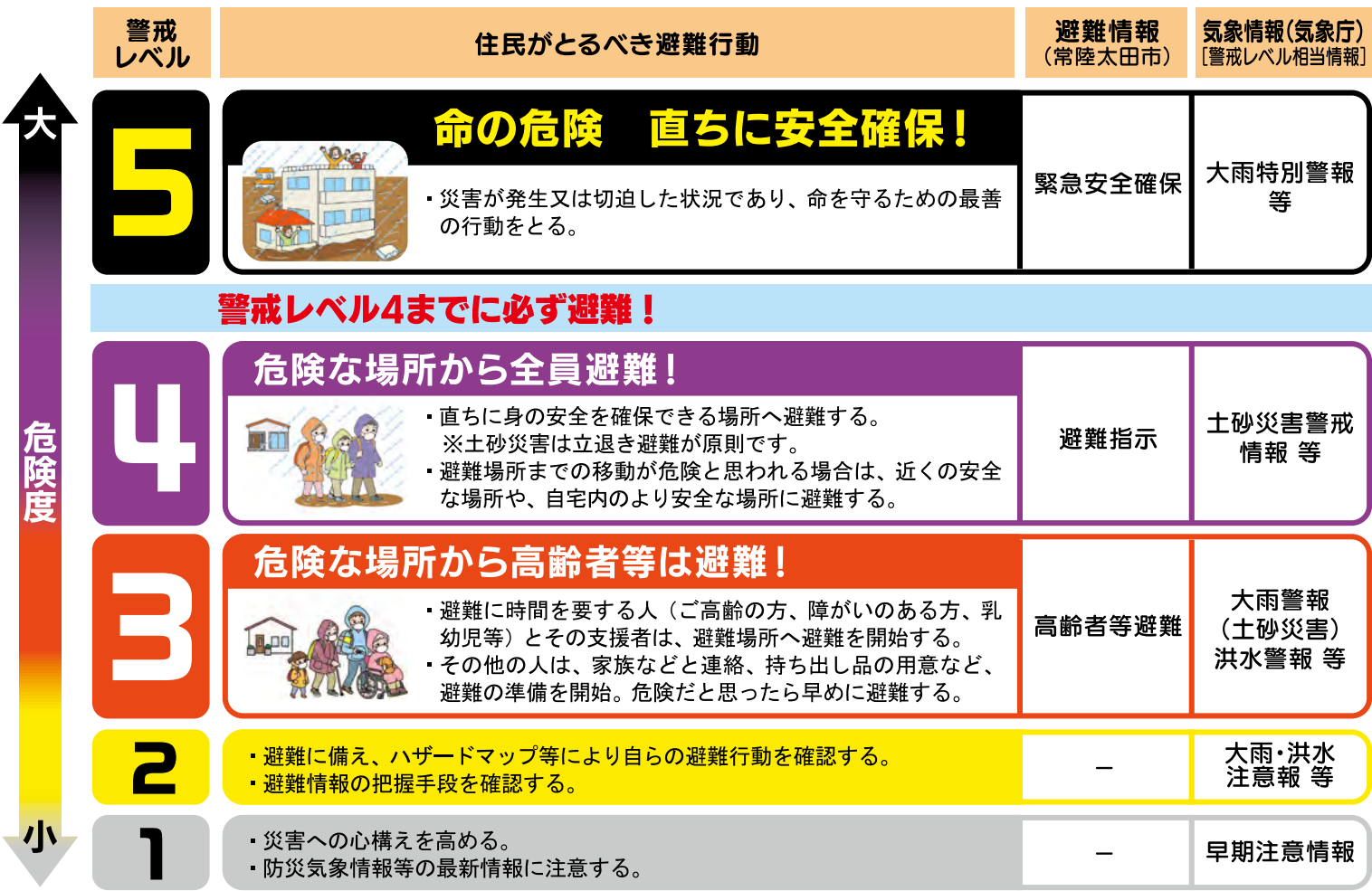
- | | | | | |
|------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|
| ☐ 飲料水 | ☐ 食料 | ☐ 携帯電話 | ☐ ラジオ | ☐ 懐中電灯 |
| ☐ マスク | ☐ アルコール消毒薬 | ☐ 体温計 | ☐ ヘルメット | ☐ ティッシュ |
| ☐ ウェットティッシュ | ☐ タオル | ☐ 着替え・スリッパ等 | ☐ 車手 | ☐ 歯ブラシ、歯磨き粉 |
| ☐ 健康保険証 | ☐ お薬手帳 | ☐ 服用中の薬 | ☐ 現金 | ☐ 雨具 |
| ☐ 生理用品 | ☐ 粉ミルク、哺乳瓶、離乳食 | ☐ 紙おむつ、おしり拭き | | |
| ☐ お菓子 | ☐ 子どものおもちゃ | | | |

☐ その他 (_____)

●避難するときは

- ☐ プレーカーを落とす ☐ 火の元やガスの元栓の確認 ☐ 避難済の目印 (地域で決まっている場合)
- ☐ 隣近所に声をかける (声をかける相手: _____)
- ☐ その他 (_____)

避難に関する情報



特別警報

- 「特別警報」とは、警報の発表基準をはるかに超える大雨や、大津波等が予想され、重大な災害の起こるおそれ著しく高まっている場合に発表し、最大限の警戒を呼びかけるものです。
- 特別警報が発表された場合、お住まいの地域は数十年に一度の、これまでに経験したことのないような、重大な危険が差し迫った状況にあります。

現象	発表の基準
大雨	台風や集中豪雨により、数十年に一度の降雨量となる大雨になると予想される場合
暴風	暴風が吹くと予想される場合
高潮	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により高潮になると予想される場合
波浪	高波になると予想される場合
暴風雪	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により雪を伴う暴風が吹くと予想される場合
大雪	数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合

かけ崩れ

土砂災害の種類

地すべり

土砂災害の兆候現象

- ・山鳴りや立ち木の裂ける音が聞こえる。
- ・石のぶつかり合う音が聞こえる。
- ・雨が降り続いているのに、川の水位が下がる。
- ・川の水が急に薄ったり、流木が流れてくる。
- ・泥臭いにおいが漂う。
- ・山腹や地面にひび割れ・段差ができる。
- ・沢や時戸の水が濁る。
- ・斜面や地面から水が噴き出す。
- ・建物や電柱、樹木が傾く。
- ・井戸や野池の水かさが増える。

避難時の心得

災害時には、個々がおかれた状況に応じて、自らの判断で臨機に避難行動を取りましょう！

ラジオ、テレビ、インターネットなどで最新の気象情報を確認しましょう。

避難する前に、電気・ガスなどの火元を止め、避難所をもう一度確認しましょう。

危険が迫ったときは、防災行政無線などからの避難の呼びかけに注意しましょう。

避難経路はできるだけ高い道路を選び、浸水箇所があった場合は、溝や水路に注意しながら避難しましょう。

避難が遅れたときは近くの丈夫な建物の浸水が及ばない階に逃げましょう。

〇避難時には、高齢者や病人などの要配慮者の避難に協力しましょう

高齢者・病人

肢体の不自由な人

目の不自由な人

耳の不自由な人

指定緊急避難場所・避難所一覧

西河内市民ふれあいセンター	西河内上町 1435	水府ふるさとセンター	天下野町 1629
旧水府小学校	中染町 2522	郷土文化保存伝習施設	天下野町 7258
水府小・中学校	町田町 696	水府海洋センター	天下野町 7233-2
水府総合センター	町田町 163-1		
天下野地域交流センター	天下野町 4848		

: 指定緊急避難場所

: 被災するおそれのある指定緊急避難場所

: 指定避難所

: 被災するおそれのある指定避難所

浸水が継続する時間

